



PD-L1 検査適応拡大のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
 この度、下記項目につきまして、新たな適応疾患を追加して検査の受託を開始いたします
 のでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● PD-L1/28-8 悪性黒色腫に適用 (依頼コード No.13053)

新適応疾患受託開始日 2018年7月30日(月) 受付分より

2017年2月に保険収載されたPD-L1検査は、PD-1/PD-L1に対する免疫チェックポイント阻害剤の使用の可否判定に関わるコンパニオン検査やコンプリメンタリー検査となっています。検査受託開始当初は、PD-L1/22C3検査が非小細胞肺癌、PD-L1/28-8検査が非扁平上皮非小細胞肺癌を対象とした検査でした。しかし対象治療薬の効能拡大に伴い1年余りの間に、PD-L1/28-8検査は、対象疾患が[頭頸部癌](2017年5月)、[悪性黒色腫](2018年5月)に保険適応拡大となりました。PD-L1/22C3検査においても、今後、保険適応拡大の可能性がります。

弊社では、本検査の適応疾患が拡大された場合、PD-L1検査の既存コードである[PD-L1/22C3:13052]、及び[PD-L1/28-8:13053]と判定基準が同一であれば、そのまま既存コードで検査を受託させていただきます。

今回、[PD-L1/28-8:13053]で、悪性黒色腫の受託を開始しますので、ご案内いたします。なお判定や報告書作成の際、検査材料や癌種は必須の情報となりますので、依頼書に記入していただくようお願い申し上げます。

受託要領	依頼コード No.	13053
検体必要量	<ul style="list-style-type: none"> ・未染色スライド標本4枚(切片は4μm厚) ・パラフィン包埋ブロック(別途スライド作製料が必要) 	
検体の保存方法	室温	
検査方法	免疫組織化学染色(IHC)	
所要日数	7~10	
検査実施料	2700点	
検体提出のご注意	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずシラン等のコーティングスライドをご使用ください。 ・ホルマリン固定パラフィン包埋した病理組織標本対象の検査となります。 ・病理診断名、病理所見、材料は判定上必要となりますので、ご記入ください。 	